

地域支援だより

群馬県立前橋高等特別支援学校 支援推進部

No. 2 令和3年12月発行

2学期まもなく終了です…



枯葉舞う季節となり、今年も残りわずかな日々となりました。2学期も巡回相談においては、大変お世話様になりました。事例検討会や校内研修等の機会をいただき、過去の自身の教育実践を振り返り、普通教育高等学校での特別支援教育的配慮について改めて考えることのできた時間となりました。

事例検討会においては、先生方より日頃の該当生徒との指導や支援における様々なご意見をいただくことができました。一人の生徒の成長のために、職員ができる指導支援方法を共に考えてくださる先生方のお姿に、大変心動かされました。担任の先生のみならず指導における負担をかけるのではなく、職員がチームとして該当生徒に何ができるのかを考えるよい機会となるのが、事例検討会であることを実感しました。どのように関わったら良いのか、戸惑う先生方もいらっしゃるかと思います。事例検討会が、先生方にとって、該当生徒との関わり方を知るよいきっかけになる時間となれば幸いです。

校内研修においては、合理的配慮についても触れました。先生方によっては、合理的配慮って何？と思われる方もいらっしゃると思います。そのようなみなさまに、ご紹介です！合理的配慮について、また学校でできる合理的配慮について、とても分かりやすいリーフレットがあります。お時間があるときにも、ご高覧ください。

群馬県総合教育センターホームページ特別支援教育内にも合理的配慮や指導支援に活用できる資料リーフレットをダウンロードすることができます。下記にてURLを記載します。ぜひ、ご活用ください！

★群馬県総合教育センター → メニュー欄 **特別支援教育**

→ **指導資料の提供・リーフレットの提供**

<https://center.gsn.ed.jp/tokushi/sidousiryou>

★内閣府 「合理的配慮を知っていますか。」リーフレット

https://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/pdf/gouriteki_hairyu/print.pdf

★LITALICO りたりこ

『学校での「合理的配慮」ハンドブック 一人ひとりにあった学びのサポートを』

<https://junior.litalico.jp/assets/doc/personality/hattatsu/consideration/handbook.pdf>



特別支援の窓から

今回は高校卒業後の進路として、障害者雇用枠での採用を目指す高校2年生Aさんの就業体験の様子をご紹介します。Aさんは夏休みを利用し、障害者就労サポーター企業であるジンズノーマさんにて就業体験をさせていただきました。ジンズノーマ*さんでは、障害のある人とチームを組んで農作業を行っています。Aさんが日頃学ぶ学習内容を活かした就業体験先として選択しました。

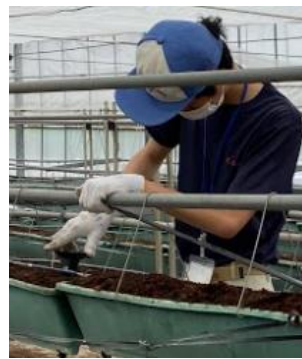
(*ジンズノーマ：メガネのJINSさんが親会社の障害者雇用促進をする特例子会社です。)



就業体験時の内容は、イチゴの苗を植栽するための穴あけでした。就業体験期間は8月下旬の3日間のみでしたが、体験時のAさんの取組の様子から、Aさんの就業に向けての今後の課題がよく分かる体験となりました。

体験後は、Aさんの就業に向けた課題を学校にて共有し、今後の指導や支援方法の確認、また通級指導との連携ができる体制を整えていきました。

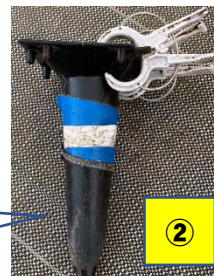
ジズノーマさんでは、農作業に使用する道具に、ちょっとした工夫がされていました。目で見て分かる視覚支援の工夫です。これで作業もスムーズに行きますね。これぞ、合理的配慮内容の一つです！下記にてご紹介します！



① 等間隔に苗の植栽ができるように、黒と白のテープで印を付けた道具



② 白いテープを付け、苗を植栽する際に、どこまで穴を掘るのが分かる道具



バスの降車について

①朝、バスを下りるバス停（二ノ沢バス停）



通勤方法

・往路

自宅（徒歩）7:30→広瀬橋バス停 7:48→二ノ沢バス停 8:03→ジズノーマ（徒歩）8:20
※バスは交通状況によって、時刻表よりも遅れて二ノ沢バス停に到着することがあります。慌てずにジズノーマ様に向かしましょう。

ジズノーマ様方面

③、④、⑤は担任の先生が作成されたプリントです。事前学習の際に使用した物です。体験といえども、将来自力通勤を目指し、体験先まで自力で行かなければならないのが障害者雇用枠での就業体験でもあります。体験先での事前打ち合わせ後、担任の先生は歩いてどこかに行かれようと言われました。「どちらに？」と言葉を掛けると、「バス停の写真を撮ってよいと思います！」と返されました。その後、こんなにも分かりやすい事前指導のプリントとなっていたのです。Aさんは人生初のバス利用でした。Aさんは迷子になることなく、無事に3日間、バスで通うことができました。担任の先生のお愛を感じました！素晴らしい取組です！

二ノ沢バス停からジズノーマ様までの道について

②左折する場所



③目印の看板



ジズノーマ様の建物について

左折したところからまっすぐ歩いて行くと、右側にこんな建物が見えます。

④目印になる建物



道路を挟んだ向かいの建物が事務所になります。

⑤ジズノーマ事務所



帰りは、来た道を戻ります。

⑥夕方、バスに乗るバス停（二ノ沢バス停）



通勤方法

・復路

ジズノーマ（徒歩）16:45→二ノ沢バス停 17:04→広瀬橋バス停 17:20→自宅（徒歩）17:40
※バスは交通状況によって、時刻表よりも遅く来ることがあります。慌てずにバス停でバスが来るのを待ちましょう。